



近畿大学吹奏楽部コンサート風景

近畿大学吹奏楽部では全日本吹奏楽コンクールに9月16日(日)から有田市民会館紀文ホールで開演する。...

近畿大学吹奏楽部コンサート

9月16日有田市民会館紀文ホール



もろみ作りを体験する田栖川小4年生

「最初の一滴 醤油 田栖川(田栖)」で6月10日醸造の発祥地 紀州湯浅の歴史や造り方を学ぶ授業「じぶん認定された湯浅町の3 だけの手づくりしょう油」が行われ...

「醤油が育つまでがんばります」 湯浅3小学校で手づくり醤油に挑戦!

「最初の一滴 醤油 田栖川(田栖)」で6月10日醸造の発祥地 紀州湯浅の歴史や造り方を学ぶ授業「じぶん認定された湯浅町の3 だけの手づくりしょう油」が行われ...



学校のおばけ屋敷 in 有田川

5日〜15日今年でファイナル

各テーブルには、大豆、小麦、塩、こうじの材料に2割のペットボトルが並べられ、まずは1回、3カ月から1週間、2回ぐらい同様に行い、7月かけて熟成させる。来年1月からは2月にもろみをして...

4クラブ新会長就任

有田ロータリークラブ

会長 上野山栄作氏 幹事 嶋田 崇氏

今年60周年を迎える有田ロータリークラブは、このほど新年度例会を紀州有田商工会議所で開き、新会長に上野山栄作氏、新幹事に嶋田崇氏が就任した。...

有田ライオンズクラブ

会長 中尾一平氏 幹事 岩本行弘氏

有田ライオンズクラブは、このほど第1352回例会を鮎屋で開き、新会長に中尾一平氏、新幹事に岩本行弘氏が就任した。...

有田ロータリークラブ

会長 大原 裕氏 幹事 赤田修己氏

有田ロータリークラブは、このほど新年度例会を湯浅水産物商業協同組合で開き、新役員が紹介された。...

入場料500円(小学生以上)7日(水)〜10日(土)は300円。4年前の夏から有田町の五小小学校を会場に始まった山本孝・絵本作家がプロデュースする学校のおばけ屋敷も今年でファイナルを迎える。...

夏休みの昆虫作り

11日北の町老人憩いの家。湯浅町の町おこしボランティアグループ「グリーンサエティ」が、11日(土)13時〜16時、湯浅町重伝地区の北の町老人憩いの家で「木片や段ボールで昆虫作り、みんなでCO2」を開催。...

薬物・献血啓発ポスター展示会

昨年募集した薬物乱用防止啓発と献血推進啓発ポスターの入選作品の展示会が6日(月)15時より有田市役所の正面玄関に展示中。...

夏季講習会参加募る

有田食品衛生協会が、1年生生までは保護者同伴、先着30名、要予約。参加費は300円(材料費)。...

献血・薬物啓発

県内全高校生、中学生、高校生に薬物乱用防止啓発ポスターを県内全域の高校生と中学生を...

玉木ひさとの県政報告 (5)

和歌山県議会議員 玉木久登

清風自来 -4-

～膝を交えて～

平成30年7月豪雨では、普通の生活を一変させる自然の猛威と自然災害から命を守ることの大きさを改めて胸に刻むこととなりました。...

さて、昨年5月に県議会へと登壇させて頂き、2年目を迎えました。これまでの1年間の議会活動と政務活動を振り返り、それらを皆様にご報告するべく、2月定例会が終了してから準備を始めて、多くの皆様のご厚意に支えられながら、5月12日の山地地区を皮切りに、「県政報告会」を開催させて頂いております。...

地区別に報告会を開催することは、「皆様の想いを県政へと繋ぐ」場を設けたいと、当選後に決意しておりました。これまでの会場を振り返りますと、様々な行政への厳しい意見やご提案など、そのすべてを「膝を交える」距離で行うことができました。座談会のあと、「今まで県のことに関心もなかったけど、今日寄せてもろて色々わかったよう。またやってよ!」のお言葉が身に沁みます。...

今年度は文教委員会副委員長に選任されました。和歌山県の子供たちの未来に向け、より一層取り組んで参ります。今後ともご指導ご鞭撻宜しくお願い申し上げます。



『県政報告会』について

- I部 県議会や議員の役割を説明した後、和歌山県の取り組みや1年間の議員活動を報告します。
II部 今年度に予定されている有田市内各地の県の整備事業を説明します。
III部 座談会(質疑応答や意見交換など)

Table with 2 columns: Date and Venue. Rows include 5月12日 山地コミュニティセンター, 14日 宮原・道会館, 15日 箕島・地域交流センター AGARA, 15日 宮原・東会館, 16日 宮原・滝川原公民館, 17日 宮原・新町区民会館, 22日 宮原・須谷会館, 24日 宮原・滝区民会館, 26日 野みかんセンター, 6月8日 糸井公民館, 21日 逢井集会場, 7月12日 古江見老人憩いの家

冒頭の県教育長の報告では、大阪府北部の地震後の対応として、当日、危険箇所と通学路の安全確認を連絡したこと、2日後に、地域の方々と協力して主要な通学路の確認と危険と思われる個所の速やかな報告を求めたことなどが行われました。私の一般質問は、次の2項目です。

(1) 各小・中・高校における防災教育の現状

問：年間の授業内容、授業時間は？
答：小中学校では、「自分の命は自分で守る」姿勢を育む事を目的として、「自然災害を知る」、「自然災害を理解する」、「対処方法を覚える」などを教えている。...

意見：避難ルート上の危険物やグリーンベルト上の事故対策をきちんとし欲しい。民間建物の危険箇所は、コミュニティ・スクール等も始まっており、地域の関係者と相談して、子供たちのことを考えて取り組んで欲しい。

(2) 幼児教育について

問：非認知的能力とは「勉強することをあきらめない」「達成することを喜びとする」などであるが、これらは貧困問題への対応としても幼児教育で注目されている。県としての取り組みは？

答：幼児期は、人格形成の基礎を培う重要な時期であり、非認知的能力を育むことは大事である。本年度から、①幼稚園教育要領、②保育所保育指針、③認定こども園教育・保育要領に、「あきらめずにやり遂げる」「粘り強く取り組む」「自分の気持ちを調整し、友達と折り合いをつける」などを盛り込んだ「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を含めている。

意見：小学校の低学年までが大事である。幼児期から小学校低学年までの連携をきちんと進めて欲しい。

県議会活動は、和歌山県議会のホームページをご覧ください。

6月定例会(6月12日~29日)本会議

議長と副議長の選挙、常任委員会と特別委員会の委員の選任が行われました。

- 私が所属する委員会は次の通りです。
1) 文教委員会(副委員長)
2) 予算特別委員会(委員)
3) 防災・国土強靱化特別委員会(委員)



4月12日/県議会の同期議員6名とともに、有田市の子育て支援センター、早和果樹園や逢井漁港を視察・見学しました。



5月14日/高山川ポンプ場除塵機設置に向けて現地調査が行われました。



5月15日/石田真敏代議士が箕島漁港「とれびち朝市」を見学しました。その後の漁協青年部の皆さんとの意見交換会に私も同席しました。

